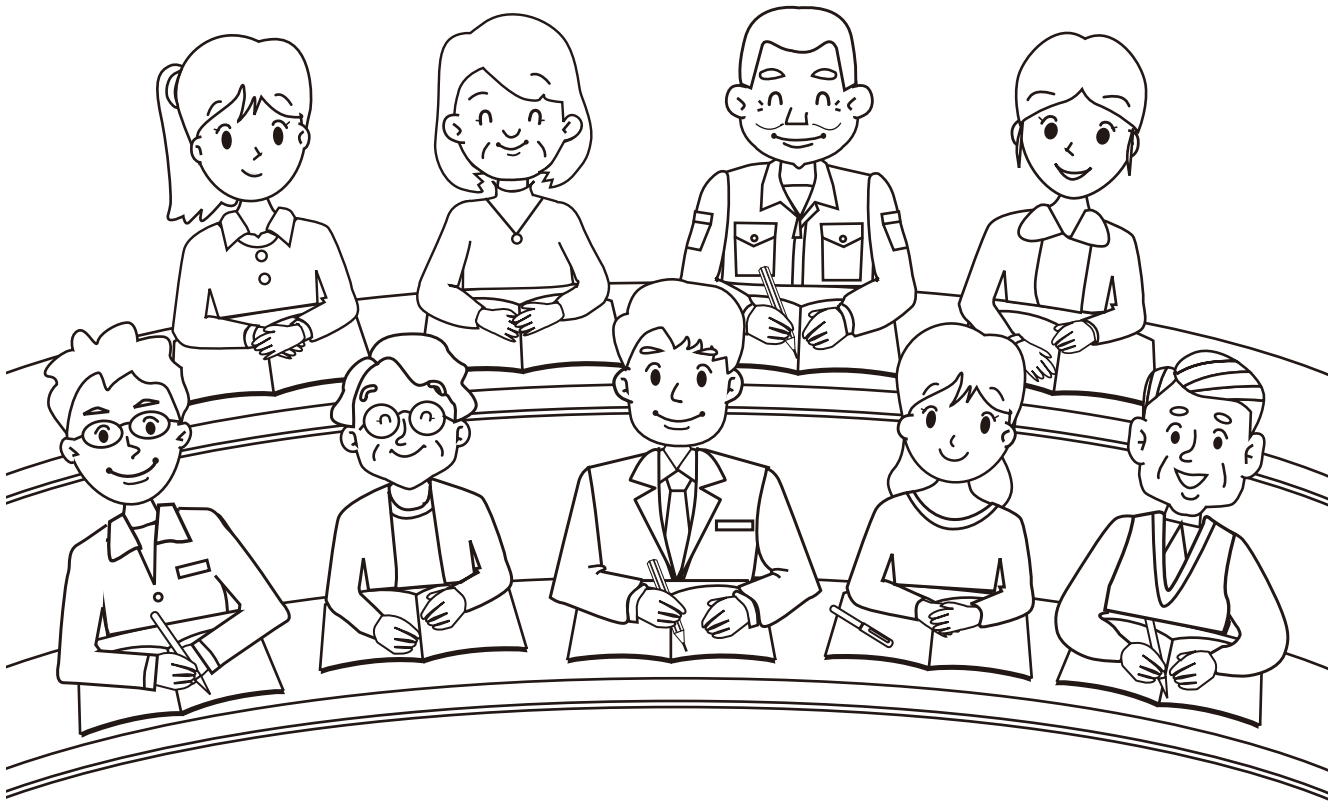


令和5年度 共同授業学生募集案内



ふじのくに地域・大学コンソーシアム
西部地域連携事業実施委員会 共同授業部会

共同授業参加大学

静 岡 大 学
静 岡 文 化 芸 術 大 学
常葉大学浜松キャンパス
聖隷クリストファー大学
浜松学院大学・短期大学部
静 岡 理 工 科 大 学
静 岡 産 業 大 学

単位認定校／静岡理工科大学

◇目次

●共同授業について	-----	P 1
●出願手続きについて	-----	P 2 ～ P 3
●ガイダンスについて	-----	P 4
●共同授業の内容について	-----	P 4 ～ P 5
●会場案内について	-----	P 6
●講義概要について	-----	P 7 ～ P 1 4
●問い合わせ先について	-----	P 1 5

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
ホームページ (fujinokuni-consortium.or.jp)



◇共同授業について

○共同授業は、ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業実施委員会共同授業部会に参加する7大学（以下「共同授業参加大学」という。）が協力して、共同で行う授業です。

○授業は、共同授業参加大学の教授陣により、オムニバス形式で行います。

○レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば単位の取得ができます。

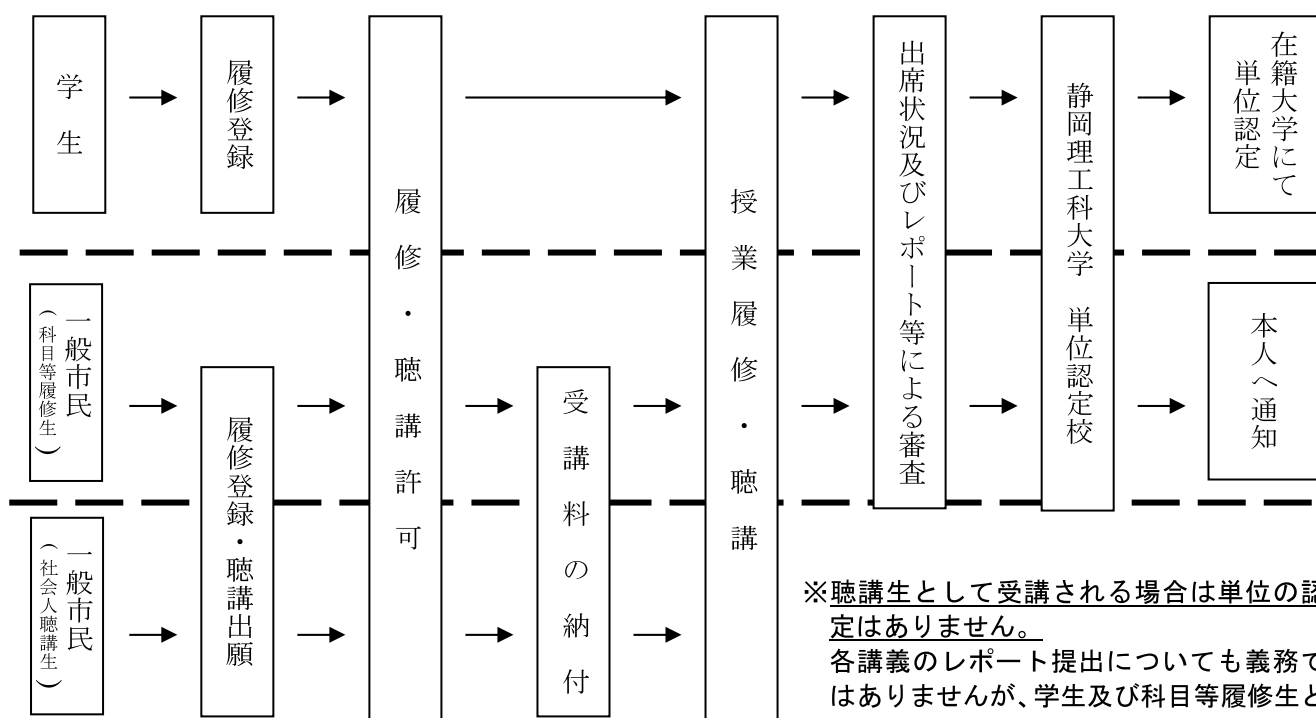
（ただし、一般市民の方が「聴講生」として受講する場合、単位の付与はありません。）

○共同授業参加大学の教員や学生、市民の方々に交流の場を提供します。

○共同授業の履修者は、共同授業参加大学の図書館を利用することができます。

〈共同授業の聴講及び単位認定までの流れ〉

○令和5年度の共同授業は、静岡理工科大学が単位認定校です。



◇学生の出願手続きについて

1 申込者の資格

○以下の共同授業参加大学に在籍している学生

静 岡 大 学
静 岡 文 化 芸 術 大 学
常 葉 大 学
聖隷クリストファー大学
浜松学院大学・短期大学部
静 岡 理 工 科 大 学
静 岡 産 業 大 学

2 出願方法・期間等

○出願は在籍する大学の履修登録窓口で受け付けます。

○在籍する大学の定める期間内に「共同授業出願票」を提出してください。

3 履修許可

○履修許可は、在籍する大学を通して通知します。なお、申込者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。

○許可を受けた方は、授業初日の10月7日（土）9時15分に行われるガイダンスに必ず出席の上、授業を受けてください。

4 取得単位

○レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡理工科大学の「特別共同講義」（2単位）の単位取得ができます。また、当該取得単位は、在籍する大学で、これに相当する科目の単位として認定することもできます。（下表参照）

共同授業参加大学	単位認定科目
静岡大学	学際領域B「人間と環境」
静岡文化芸術大学	「人間科学特論」又は「特別共同授業A」
常葉大学	「総合科目A」又は「総合科目B」
聖隷クリストファー大学	「大学間交流授業」
浜松学院大学	「総合科目Ⅱ」
浜松学院大学短期大学部	「総合科目A」又は「総合科目B」
静岡理工科大学	「特別共同講義」
静岡産業大学	「特別共同講義」

※在籍する大学での単位認定については、履修登録窓口にお問い合わせください。

◇一般市民の出願手続きについて

1 申込者の資格

高校卒業もしくは同等の学力を有すると認められる方

2 受講種別

○科目等履修生（履修登録料 22,000 円）

レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡理工科大学の単位が取得できます。

○聴講生（聴講料 8,000 円）

授業の聴講のみで単位の認定はありません。各講義のレポート提出についても義務ではありませんが、学生及び科目等履修生と一緒に、積極的に取り組んでみてください。

3 出願方法・出願期間等

○出願期間 令和5年7月3日（月）～8月18日（金）

※土・日・祝日を除く。受付時間は8時30分～17時00分

○出願書類 「共同授業出願票」

○出願先 静岡大学 浜松教務課共通教育係

○出願方法 郵送・持参 〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1

TEL 053-478-1022 FAX 053-471-0249

Web 出願 <https://forms.office.com/r/bzJgPPGMaD>

※出願等についてご不明な点は上記までお問い合わせください。



4 履修許可・聴講許可・手続き

○履修許可・聴講許可は、8月末日までに通知（郵送）します。なお、申込者多数の場合は、抽選等を行う場合があります。

○許可通知を受けた方は、次の手続きを行ってください。

・科目等履修生の方は履修登録料（22,000 円）を、聴講生の方は聴講料（8,000 円）を、9月15日（金）までに次の指定口座にお振込みください。

【振込先】

スルガ銀行 静岡県庁支店 普通預金 1705055

シャ.フジノクニチイキダイガクコンソーシアム

※振込人名は、履修者・聴講者本人名にてお願いします。

※振込手数料は各自でご負担いただくようお願いいたします。

5 取得単位

○科目等履修生の方は、レポート及び出席状況等による成績基準を満たせば、静岡理工科大学の「特別共同講義」（2単位）の単位取得ができます。

○聴講生の方は、単位の認定はありません。

○令和4年度より、本授業は「しずおか県民カレッジ」の連携講座となっています。

◇ガイダンスについて

日 時：令和5年10月7日（土）9：15～9：30

会 場：静岡文化芸術大学（浜松市中区中央2-1-1 TEL 053-457-6105）

教室は履修許可通知を送付する際（8月下旬予定）にご案内いたします。

○受講における注意事項などについて説明します。初回の受付を済ませた上で、必ず出席してください。

◇共同授業の内容について

1 開 講 期 間 令和5年10月7日（土）～令和5年12月16日（土）のうち8土曜日

2 講 義 会 場 静岡文化芸術大学（各回の教室はガイダンスにて連絡します。）

3 講 義 テーマ 「人間と環境」－「コロナ禍によってもたらされた変容」－

【テーマ説明】 新型コロナウイルスの世界的な蔓延は、劇的に世界の様相を変容させました。私たちの身の回りから遠い地球の裏側にまで、目に見えるものから小さな部品の一つ一つまで。人々のライフスタイルのみならず、医療、工業製品や社会制度、国際関係の秩序なども変容しています。苦境にあえぐ企業や人々がいる一方で、ある分野においては発展の契機となっていることもまた事実です。私たち人間の環境は、コロナを通じて過去から現在、そしてポストコロナに向かってどこへ行くのか。

4 講義日程 9：30～12：40（第1回のみ9：15よりガイダンスを実施）

回	期日	講義回数	担当講師
			講義テーマ
第1回	10月7日 （土）	ガイダンス	9：15～9：30
		第1講	常葉大学 経営学部 経営学科 准教授 村瀬 慶紀
		第2講	新型コロナウイルスがもたらす旅行者の意識変化と観光産業のマネジメント
第2回	10月14日 （土）	第3講	静岡大学 情報学部 教授 竹内 勇剛
		第4講	デジタル社会における死と忘却
第3回	10月21日 （土）	第5講	静岡大学 工学部 化学バイオ工学科 教授 平川 和貴
		第6講	光殺菌技術と新型ワクチン
第4回	10月28日 （土）	第7講	静岡文化芸術大学 デザイン学部 准教授 中川 晃
		第8講	デザイン教育の最新動向 -コロナ禍によってもたらされた変容と不変を中心に-
第5回	11月11日 （土）	特別公開講座 第9講	桜美林大学 航空・マネジメント学群 教授 伊藤 貢司
		第10講	コロナで変化を遂げた航空教育 ～オンラインツールからメタバースまで～
第6回	11月18日 （土）	第11講	浜松学院大学 現代コミュニケーション学部地域共創学科 講師 伊藤 慎式
		第12講	コロナ禍における公共政策
第7回	12月2日 （土）	第13講	聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 作業療法学科 教授 伊藤 信寿
		第14講	コロナ禍による子育てや子どもの発達への影響について
第8回	12月9日 （土）	第15講	静岡産業大学 学長 堀川 知廣
		第16講	COVID-19 パンデミックによるフードシステムの破壊と対応
予備日	12月16日 （土）		臨時休講が発生した場合の予備日

○講義時間は、①9：30～11：00（90分）、②11：10～12：40（90分）となります。

○上記の講義日程は会場校（静岡文化芸術大学）または講師の都合により変更となることがあります。

5 評価方法（聴講生を除く）

(1) 授業の評価は、次の①②により、レポートの点数の合計に基づき、ふじのくに地域・大学コンソーシアム西部地域連携事業実施委員会共同授業部会が行います。

①全講師が1レポートを課し、1レポート10点満点で採点します。

②全8回分を合計したものに（80点満点）、1.25をかけて100点満点に換算し（小数点以下は切り上げ）、秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）で評価します。（単位認定校の成績評価基準に準じます。）

③次のア・イの両方を満たす場合に限り、秀・優・良・可の者に単位を授与します。

ア 全16講（全8回×2講）のうち10講以上の出席

イ レポート提出が全8回のうち5回以上で、上記②で可以上の評価

(2) 共同授業部会による授業の評価を受けて、単位認定校（静岡理工科大学）が単位修得に関する証明書を交付します。

(3) なお、共同授業参加大学の学生は、その後、所属大学が最終的な評価を行います。その方法や必要な手続き等については所属大学の担当部署に確認してください。

6 臨時休講に関する措置について

以下の(1)～(5)に該当する場合は、臨時休講とします。なお、臨時休講した場合の対応については、別途お知らせします。

(1) 午前7時から午前9時の間で、静岡県西部、中部あるいは愛知県東部のいずれかに、「暴風警報」または「地震注意情報または予知情報（警戒宣言）」が発令されているときは、当日すべての授業を休講とする。

(2) 午前9時以降（第1限目講義中含む）に、静岡県西部、中部あるいは愛知県東部のいずれかに、「暴風警報」または「地震注意情報または予知情報（警戒宣言）」が発令されたときは、第1限目を開講し、その終了後、第2限目の授業を休講とし別の日に補講をする。

※(1)・(2)の具体事例

Q1 午前9時15分に対象地域に暴風警報が発令された場合は、開講されますか？

A1 上記の(2)にあてはまるため、第1限目は開講し、第2限目は休講とします。

Q2 午前7時時点で対象地域に暴風警報が発令されていたが、その後、午前7時15分に全ての対象地域において、暴風警報が解除された。授業は開講されますか？

A2 午前7時から午前9時の間で対象地域に暴風警報が発令されている時点で、上記の(1)にあてはまるため、全て休講とします。

(3) 午前7時時点でJR東海、遠鉄電車、遠鉄バスのストライキが解除されない場合は当日すべての授業を休講とする。なお、午前7時現在、ストライキが解除された場合は、平常通り授業を行う。

(4) 交通機関により計画的な運休が発表された場合、対象路線や運休期間等の発表内容に基づき、休講とすることがある。

(5) 上記以外の場合でも授業を行うことが困難な場合は休講とすることがある。

※上記の地域区分は次のとおりで、気象庁の発表区域に基づいています。

（気象庁WEBページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>）

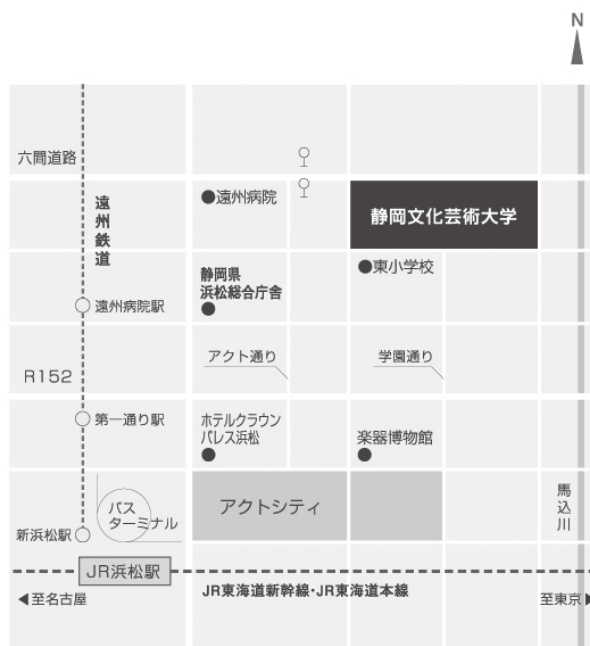
静岡県西部…遠州北（浜松市北部）、遠州南（浜松市南部、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町）

静岡県中部…中部南（静岡市南部、島田市、焼津市、藤枝市、牧野原市、吉田町）

中部北（静岡市北部、川根本町）

愛知県東部…西三河北東部（豊田市東部）、東三河北部（新城市、設楽町、東栄町、豊根村）、東三河南部（豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市）

◇会場案内について



静岡文化芸術大学

〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1

T E L 053-457-6114 (担当：教務・学生室)

J R 浜松駅から徒歩約15分

【浜松駅からバスをご利用の場合】

- ・遠鉄バス（約10～15分間隔で運行しています）

浜松北口バスターミナル10番のりば→バス停「文化芸術大学」下車

※浜松駅北口バスターミナル10番のりばから出ているバスは、
「文化芸術大学」バス停を通ります。ただし、系統番号2番を除きます。

※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

◇講義概要について

※ 講義は原則対面形式で実施しますが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑みオンライン形式に切り替えることがあります。

第1回〈第1・2講〉令和5年10月7日（土） 9：30～12：40

◆講 師 常葉大学 経営学部 経営学科 准教授 村瀬 慶紀

◆講義テーマ 新型コロナウイルスがもたらす旅行者の意識変化と観光産業のマネジメント

◆講義内容

新型コロナウイルスが世界的に感染拡大したことにより、特に観光・サービス産業の経営環境は大きな影響を受けている。本講義では、前半に観光産業の経営に関する現状（売上高、利益率、雇用、資金調達等）を振り返りながら、旅行者がコロナ禍によって、どのように意識が変容したのかをデータに基づいて紹介する。
後半はそれらを受けて、今後のマネジメントのあり方を模索する。

◆参考図書等

初学者の方で観光に関する最新動向を知りたい方は、国土交通省が毎年刊行している『観光白書』の一読をお勧めする。

インターネット版もあります。（平成9年版より毎年掲載）

<https://www.mlit.go.jp/statistics/file000008.html>

◆E メールアドレス

ymurase@hm.tokoha-u.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

観光・サービス産業の経営学

◆主な研究テーマ

ホテル企業の海外進出、観光産業の人材育成

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

“A Research Framework of Tacit Knowledge Transfer and Educational Practice in Global Hotel Chains” *Management Review: An International Journal* 16(1), 2021.

◆講 師 静岡大学 情報学部 教授 竹内 勇剛

◆講義テーマ デジタル社会における死と忘却

◆講義内容

COVID-19 の感染拡大によって世界的規模で人と人との繋がりが、声や姿, 自筆の字、肌のぬくもり、共に過ごす時間といったこれまでの連続的なものから、通知やニュース、SNSの配信など離散的な形で伝えられるのが一般化してきました。そのような中で、人の死も伝えられるだけのものになり、その知らせさえなければその人は生き続けていることになるという、デジタル社会の淋しさと希望について情報学の立場からお話しします。

◆参考図書等

特になし

◆E メールアドレス

takeuchi@inf.shizuoka.ac.jp

.....

【講師プロフィール】

◆専門分野

HAI (Human-Agent Interaction)、認知科学、インタラクションデザイン

◆主な研究テーマ

他者モデルに基づく認知的インタラクションの解析と理解

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【著書】

1. 「コグニティブインタラクション」, 植田・大本・竹内共編, オーム社 (2022).
2. 「コンピュータの人間らしさとは」, 日経サイエンス編, 『養老孟司 アタマとココロの正体』, 日経ビジネス人文庫 (2003).

◆講 師 静岡大学 工学部 化学バイオ工学科 教授 平川 和貴

◆講義テーマ 光殺菌技術と新型ワクチン

◆講義内容

新型コロナウイルスの世界的な蔓延の中、薬剤を使用しない殺菌方法として紫外線を使った機器に展開がありました。紫外線は太陽光にも多く含まれており、昔ながらの太陽紫外線の利用も見直されました。一方、感染症への予防にはワクチン接種が従来から用いられてきましたが、mRNA や DNA を用いる新しいタイプのワクチンが世界的に使用されました。本講義では光による殺菌やワクチンのメカニズムについて解説する予定です。

◆参考図書等

特になし

◆E メールアドレス

hirakawa.kazutaka@shizuoka.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

光化学、物理化学、生物分子科学

◆主な研究テーマ

がん光線治療および DNA の光化学

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文・著書】

平川, 伊東, 岡崎, 自己会合を利用した電子移動光増感剤リンポルフィリンの活性制御, 日本レーザー医学会誌, 2023 年.

平川, 岡崎, 村上, 金山, がん選択性と治療効果向上を志向した電子移動光増感剤, 日本レーザー医学会誌, 2021 年.

Ohnishi, Hiraku, Hasegawa, Hirakawa, Oikawa, Murata, Kawanishi, Mechanism of oxidative DNA damage induced by metabolites of carcinogenic naphthalene, Mutation Research, 2018 年.

光化学の辞典(共著), 2014.

基礎から学ぶ大学の化学(共著), 2011.

【社会的な活動等】

一般社団法人日本光線力学学会理事

日本光医学・光生物学会理事

◆講 師 静岡文化芸術大学 デザイン学部 准教授 中川 晃

◆講義テーマ デザイン教育の最新動向
ーコロナ禍によってもたらされた変容と不変を中心にー

◆講義内容
一般的にデザイン教育は座学と演習で構成されている。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で対面での演習に著しく制約が発生した。そのような状況下で取り組まれた授業形態の変容と、また、不変的なデザイン教育も浮き彫りになった。それらの事例紹介を軸にデザイン教育の今後のありようを論じる。

◆参考図書等

◆E メールアドレス
akinaka5298@icloud.com

.....
【講師プロフィール】

◆専門分野
空間デザイン・デザイン経営・若者研究(Z世代)

◆主な研究テーマ
Z世代の特性と消費者行動の相関に関する研究

◆主な論文、著作、社会的な活動等
音楽ファンコミュニティの様相変容に関する一考察
ーZ世代における動機付けの観点からー AAOS Transactions 11(1) 210-215

【特別公開講座】

◆講 師 桜美林大学 航空・マネジメント学群 教授 伊藤 貢司

◆講義テーマ コロナで変化を遂げた航空教育～オンラインツールからメタバースまで～

◆講義内容

コロナ禍によってこれまで困難であった航空教育の改革を実践した結果、その糸口となる数々の手法を示す事が出来た。

その手法としては Web アプリによるオンラインツールの作成、活用、そしてメタバース空間を活用したオンライン教育である。

模擬講義を実施してそれらの特色を体験して頂く。

◆参考図書等

ホームページ <https://www.koji-ito.com/>

◆E メールアドレス

ito_k1@obirin.ac.jp

.....

【講師プロフィール】

◆専門分野

航空機運航 データサイエンス

◆主な研究テーマ

乱気流予測 低燃費飛行方式 航空教育のDX化

◆主な論文、著作、社会的な活動等

JAXA 客員研究員

◆講 師 浜松学院大学 現代コミュニケーション学部 地域共創学科
講師 伊藤 慎式

◆講義テーマ コロナ禍における公共政策

◆講義内容

公共政策とは、公共的な問題を解決するために政府や自治体を中心となって行う活動の行動指針や具体的な案を指します。

公共政策（学）は、新型コロナウイルスという問題やリスクをどのように捉えることができるのか、そしてその問題やリスクに対する国や自治体の対応と今後の国や自治体の役割について先行研究を元に考察を行います。

◆参考図書等

- ・秋吉貴雄『入門公共政策学』中公新書、2017年。
- ・金井利之『コロナ対策禍の国と自治体——災害行政の迷走と閉塞』ちくま新書、2001年。
- ・横倉義武『新型コロナと向き合う』岩波新書、2021年。
- ・吉川肇子『リスクを考える』ちくま新書、2022年。

◆Eメールアドレス

sin-ito@hamagaku.ac.jp

.....
【講師プロフィール】

◆専門分野

公共政策・公共経営（公共政策学）行政組織（行政学）

◆主な研究テーマ

公共政策分野における政策実施の在り方について：公共サービスとその供給方法について学際的に研究している。

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

「第一線職員研究の一試論」『社会科学』第77号、同志社大学人文科学研究所、2006年

【著書】

「公共サービスと供給形態の多様化と行政の役割」真山達志編『政策実施の理論と実像』ミネルヴァ書房、2016年（分担執筆）

◆講 師 聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部作業療法学科
教授 伊藤 信寿

◆講義テーマ コロナ禍による子育てや子どもの発達への影響について

◆講義内容

新型コロナウイルスは、変異を続けながら世界中で猛威を振るっています。新型コロナのパンデミックは、不安定な社会情勢を通して、精神的健康に影響を及ぼすことが相次いで報告されています。このような社会情勢が、子どもの発達に悪影響をもたらすのではないかと懸念されています。また、コロナ禍でのマスク着用などの「新しい生活様式」は、感染症拡大防止のためではあるものの、一方で赤ちゃんの脳と心の発達に大きな影響を及ぼす可能性があることがわかりました。では、今後も続くであろうコロナ禍で、子どもたちの周りの親をはじめとする大人はどうすればよいのでしょうか。

◆参考図書等

◆Eメールアドレス

nobuhisa-i@seirei.ac.jp

【講師プロフィール】

◆専門分野

子どもに対するリハビリテーション（作業療法）
発達支援、子育て支援、特別支援教育

◆主な研究テーマ

発達障がい児に対する支援の効果について
発達障がい児の保護者支援

◆主な論文、著作、社会的な活動等

浜松市発達支援教育巡回指導員
NPO 法人むく 理事長

◆講 師 静岡産業大学 学長 堀川 知廣

◆講義テーマ COVID-19 パンデミックによるフードシステムの破壊と対応

◆講義内容

COVID-19 パンデミックは、日本と世界の食料の消費・流通・生産を大きく変えました。日本でも、外出自粛やインバウンド需要減少などで、食事風景が大きく変わり、食料需要・生産に大きな影響が出ています。農産物や食料の輸出規制も多くの食料生産国が実施し世界のフードサプライチェーンを混乱させています。パンデミック、気象変動、自然災害などが複合した災害は脅威です。現状をしっかりと認識し、これからを考えます。

◆参考図書等

新聞などを読んでおいてください。

◆E メールアドレス

horikawa@ssu.ac.jp

.....
【講師プロフィール】

◆専門分野

農業政策、産業政策、地域振興

◆主な研究テーマ

これからの日本の農業経営

◆主な論文、著作、社会的な活動等

【論文】

食料・農業・農村基本法下における我が国の農業経済学研究動向と農業・食料・農業政策への寄与度に関する考察：静岡産業大学情報学部研究紀要、第17号、2022-03, pp331～364

【社会的活動】

静岡県史編纂委員、静岡県茶業会議所理事、藤枝市・磐田市の各種委員など

◇お問い合わせ先について

▼共同授業並びに出願に関するお問い合わせは、下記をお願いします。

※学生の皆さんは、在籍する大学へお問い合わせください。

※一般市民の方は（一般市民出願受付担当）と記載されている大学へお問い合わせください。

■単位認定校

静岡理工科大学 学務課	TEL 0538-45-0114
〒437-8555 袋井市豊沢 2200-2	FAX 0538-45-0110

■共同授業部会事務局

静岡産業大学 教務課	TEL 0538-37-3852
〒438-0043 磐田市大原 1572-1	FAX 0538-36-8800

■大学事務局

静岡大学 浜松教務課共通教育係 （一般市民出願受付担当）	TEL 053-478-1022
---------------------------------	------------------

静岡大学 浜松教務課情報学部教務係	TEL 053-478-1511
-------------------	------------------

常葉大学 浜松教務課	TEL 053-428-3511
------------	------------------

聖隷クリストファー大学 教務事務センター	TEL 053-439-1433
----------------------	------------------

浜松学院大学・短期大学部 学務グループ	TEL 053-450-7000
---------------------	------------------

■行政

浜松市企画調整部企画課 大都市制度・広域行政	TEL 053-457-2086
〒430-8652 浜松市中区元城町 103-2	FAX 050-3730-1867

磐田市企画部政策推進課	TEL 0538-37-4805
〒438-8650 磐田市国府台 3-1	FAX 0538-36-8954

袋井市企画部企画政策課	TEL 0538-44-3158
〒437-8666 静岡県袋井市新屋 1-1-1	FAX 0538-44-3150